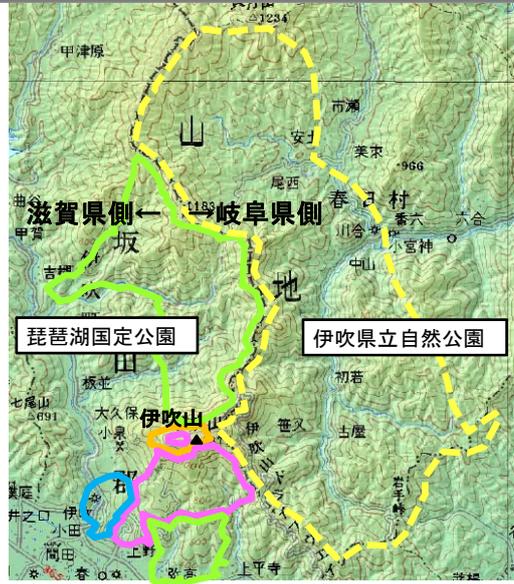


## 伊吹山の概要

- ◆ 滋賀県側：  
琵琶湖国定公園
- ◆ 岐阜県側：  
伊吹県立自然公園

凡 例	
	特別保護地区（国定公園）
	第二種特別地域（国定公園）
	第三種特別地域（国定公園）
	普通地域（国定公園）
	県立自然公園



5

## 伊吹山の概要

- ◆ 約1300種がみられる植物の宝庫。特別保護地区となっている山頂部は国指定天然記念物にも指定され、夏季には多くの人々がお花畑を訪れる。



写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 6



イブキレイジンソウ キンボウゲ科



イブキコゴメグサ ゴマノハグサ科



コイブキアザミ キク科



イブキタンポポ キク科

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 7

## 伊吹山の概要

- ◆ お花畑の成立要因①：自然条件  
…石灰岩地で乾燥しがち。積雪量大。



8

## 伊吹山の概要

- ◆ お花畑の成立要因②：採草の慣習  
…江戸中期から、肥料や飼料、薬草とするための採草。



伊吹百草湯



切りもぐさ

(昭和30年代の写真)

9

## 伊吹山の概要 ー現在の状況ー

- ◆ 採草の慣習が廃れたことによる植生の遷移



←アカソ群落の繁茂



低木の繁茂→

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義

10

## 伊吹山の概要 ー現在の状況ー

- ◆ 利用者の踏みつけ等による裸地化・外来植物の侵入



↑ 外来植物の侵入

← 踏みつけによる山頂部の裸地

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>11</sup>

## これまでの保全活動の取組

- ◆ 昭和47年～昭和53年  
地元町村と民間団体などからなる「伊吹山を守る会」が結成され、植生調査を実施
- ◆ 昭和57年～平成19年  
「伊吹山を守る会」と旧伊吹町（現：米原市）が一部区域で自然復元実験を試行実施
- ◆ 平成14年  
旧伊吹町が植生調査を実施
- ◆ 平成19年  
県内外の伊吹山の愛好家からなる「伊吹山もりびとの会」が結成され、外来植物等の除去作業や植物調査を実施  
「伊吹山を守る会」顧問及び「伊吹山もりびとの会」からなる伊吹山検討会を設置
- ◆ 平成20年度  
「伊吹山自然再生協議会」を設置



コクサギ群落の刈り取り



進入防止柵・看板の設置

<sup>12</sup>

## 自然再生事業の概要



### ◆ 実施体制

伊吹山自然再生協議会  
〈構成員〉 保全活動団体、地権者、  
関係企業、学識経験者、  
関係行政機関など

### ◆ 目標

山頂周辺および登山道周辺のお花畑等を、長期にわたって安定して維持されていた昭和40年代の状況に再生を図る。

### ◆ 事業内容

- ・利用者による踏みつけ対策
- ・植生遷移対策
- ・外来植物侵入対策
- ・監視パトロール
- ・人材育成、啓発事業 など

13

## 自然再生事業の概要

- ◆ 踏みつけ等による被害対策  
立入禁止看板・進入防止柵の設置



立入禁止看板



進入防止柵

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義

14

## 自然再生事業の概要

- ◆ 植生遷移対策  
繁茂した植物の刈り取り



繁茂したチシマザサ群落(昭和57年)

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>15</sup>

## 自然再生事業の概要

- ◆ 植生遷移対策  
繁茂した植物の刈り取り



チシマザサの刈り取り(昭和57年)

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>16</sup>

## 自然再生事業の概要

- ◆ 植生遷移対策  
繁茂した植物の刈り取り



刈り取り直後(昭和57年)

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>17</sup>

## 自然再生事業の概要

- ◆ 植生遷移対策  
繁茂した植物の刈り取り



写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>18</sup>

## 自然再生事業の概要

- ◆ 植生遷移対策  
繁茂した植物の刈り取り



復元後の開花

写真提供：伊吹山を守る会顧問 村瀬忠義 <sup>19</sup>